



ダイブマスター スキル開発評価表

候補生 _____ 日付 _____

評価者 _____ PADI No. _____

達成条件： 以下のスクーバ・スキルとスキンドайビング・スキルをすべてデモンストレーションし、
各スキルで3点以上、合計で82点以上得点し、少なくとも1種類の水中スキルで5点を得点する。

評価基準

- 1 - 候補生はスキルができなかった。
- 2 - スキルがやっとできた、または間違っていた。
- 3 - 正しくできたが、早すぎてスキルの詳細を十分に見せることができなかった。
- 4 - スキルの詳細を十分に見られるよう正しくゆっくりとできた。
- 5 - ゆっくりと誇張した動作で正しくでき、簡単そうに見えた。

スキル

得点

- | | |
|------------------------------------|-------|
| 1. 器材セッティング (組み立てと取り外し)、準備、装着と調整 | _____ |
| 2. プレダイブ・セーフティ・チェック (BWRAF) | _____ |
| 3. ディープウォーター・エントリー | _____ |
| 4. 水面で浮力チェック | _____ |
| 5. スノーケルからレギュレーター/レギュレーターからスノーケル交換 | _____ |
| 6. ファイブポイント潜降 - 浮力コントロールで水底に接触しない | _____ |
| 7. レギュレーターリカバリーとクリア * | _____ |
| 8. マスクの脱着とクリア * | _____ |
| 9. エア切れの練習とバックアップ空気源の使用 (静止位置) | _____ |
| 10. バックアップ空気源を使った浮上 | _____ |
| 11. フリーフローしているレギュレーターから呼吸 | _____ |
| 12. 中性浮力 パワー・インフレーター | _____ |
| 13. ファイブポイント浮上 | _____ |
| 14. コントロールされた緊急スイミング・アセント | _____ |
| 15. オーラル・インフレーションでホバリング 1分間 | _____ |
| 16. 水中でマスクなし移動 | _____ |
| 17. 水中でウエイトシステム脱着 | _____ |
| 18. 水中でスクーバユニット脱着 | _____ |
| 19. 水面でスクーバユニット脱着 | _____ |
| 20. 水面でウエイトシステム脱着 | _____ |
| 21. ブラスト法を使ったスキンドайブとスノーケリング | _____ |
| 22. インフレーター・ホースの取り外し | _____ |
| 23. 緩んだシリンダーバンドの締め直し | _____ |
| 24. エマージェンシー・ウエイト・ドロップ | _____ |

* 5点を獲得するためには、中性浮力を保ちながら
スキルを満足に行なわなければならない。

合計得点 _____